

筑波大学附属病院に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】2018年10月1日～2020年12月31日の間に、重症疾患によりICU、HCUでの集中治療を受けられた方

【研究課題名】

神経集中治療を必要とする重症疾患患者における瞳孔反応と予後との関連性の研究

【研究代表者】 筑波大学 医学医療系 救急・集中治療科 教授 井上貴昭

【目的】神経集中治療を要する重症疾患(脳外傷、脳卒中、中毒、重症感染症など)患者の瞳孔径、瞳孔収縮率、収縮速度などの瞳孔反応と予後とが関連するかを明らかにする。

【利用するカルテ情報・資料】

診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、生理機能検査(瞳孔反応、血圧、脈拍、血中飽和酸素度、体温など)、血液検査、画像検査、治療内容、治療経過

【試料・情報の第三者への提供について】

カルテ情報・資料は電子メールで研究事務局(筑波大学医学医療系 脳神経外科)に送付され、解析されます。

【研究期間】研究実施許可後より2023年12月31日まで(予定)

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は当院においては研究終了後10年間保存いたします。

【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対

象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

筑波大学医学医療系 救急・集中治療科、脳卒中科、脳神経外科

担当医師：丸島 愛樹、中尾 隼三

電話：029 (853) 3110(代表)、029 (853) 3220 (脳神経外科)